

スポーツの秋から 学習の秋へ 実りを深めよう！

教室内の 学習環境を 整えよう

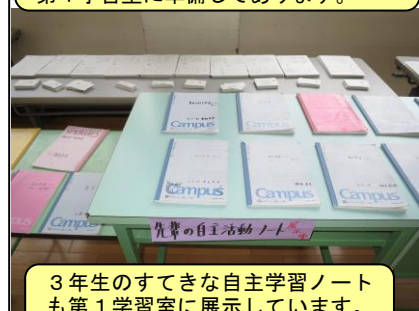
夕暮れになるとあちこちから虫の音が聞こえてきます。平成28年度も後半のスタートである10月を迎えました。本校もこれから学習の秋を深める季節です。日々の授業に真剣に打ち込み、実りの秋を深めてください。

まずは、学習環境の整備に着手しましょう。整頓されていない教室やごみの散乱した教室では、勉強しようにも心が乱れます。教室内はいつも清潔で整理整頓されていること。また、勉強と関係のない不要な物は持ってこないことも必要条件です。ナップサックや通学カバンは後ろのロッカーに整頓して入れてください。机のわきにかけたり置いたりしていると、通行の邪魔になります。また、先生方の机間指導も妨げられます。大切な教室環境ですから、毎日の掃除と整頓に気を付けましょう。生徒一人一人のよりよい行動で改善されます。

二つ目は、自主学习ノートを活用するなど、学習時間を増やして実りを深めることです。3年生の全国調査では、平日学校以外で2時間以上勉強する生徒は、全国平均で34%でしたが、本校生徒は26%でした。平日学校外で1時間以上勉強する生徒は、全国の67%に比べて本校は60%でした。勉強は質も高めなければなりません。時間的な量も保障されなければ、学力向上にはつながりにくいと思います。教科の宿題に加えて、毎日取り組める自主学習の充実で学力アップを目指しましょう。



自主学习に利用できるよう国語、数学、英語の過去問題やプリントが、2階の第1学習室に準備してあります。



3年生のすてきな自主学习ノートも第1学習室に展示しています。参考にしてください。

早めのライトと夜光タスキ

9月21日(水)から、秋の交通安全県民運動が始まりました。「あの道 この道 慣れた道 安全確認 もう一度」。

先日、交通安全協会玉島支部から、1年生用に夜光タスキが贈られましたので、全校集会で代表の長谷川さん(1年2組)に渡しました。そして、交通委員長の小野さん(3年2組)が、交通ルールを守って安全に乗りますと誓いの言葉を述べました。日没が早くなりました。登下校の際には必ず着用し、夜光タスキが車の運転手によくわかるようにしましょう。

自転車は中学生にとって手軽に乗れる大変便利な道具です。しかし、慣れた道だからと言って、スピードを出しすぎたり、並進をしたりしてルール違反はいけません。ヘルメットをきちんとかぶって左側を1列で進みましょう。



夜光タスキを受け取る交通安全委員の1年の長谷川さん(中)と小野委員長(右)

「浅口市青少年海外派遣事業に参加して」 (7/31～8/9：南オーストラリア 3年 古橋由紀乃)

私は、青少年海外派遣事業でオーストラリアに行きました。私は、そこで大きく2つのことを学びました。

1つ目は、習慣や文化のことです。オーストラリアは乾燥しているので、水がとても貴重です。ホームステイ先では、歯磨きが2分、シャワーが5分と時間が決まっていた。今まではゆっくりお風呂につかっていたので、5分という短い時間に驚きました。それと同時に水の大切さを改めて知りました。

2つ目は、コミュニケーションのことです。私は、ヒアリングより、自分で話す方が難しいと思っていました。しかし、実際はネイティブな発音がとても速いので聞き取ることができず、答えることもできませんでした。ですから、お互いに手や体を使ってジェスチャーをしながら会話をしました。国が違うのですから、ことばが伝わらないのは当たり前です。でも、伝えたいという思いがあれば、正しい言葉で言えなくても伝わるのだなと感じました。

他にも、カンガルー島の自然の中でかわいい動物たちと出会ったことや、まぶたに焼き付いた雄大な景色は一生の宝物となりました。とても貴重な体験ができました。



派遣報告会での本校生徒(9/23)
左から流尾くん、池田さん、古橋さん、
藤澤さん、粒田さん、レイチェル先生



参加した15名[シドニー、オペラハウス]

★10月5日(水)～10日(月)の期間に南オーストラリア州アデレード市からモデルフリー高校の生徒たちが、浅口市にやってきます。6日(木)、7日(金)は本校で受け入れます。ネイティブの英語に触れる絶好の機会です。交流機会を見つけて積極的に話しかけてみましょう。君の英語力を試してみましょう。